

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年02月22日

計画の名称	五所川原市の下水道における防災・安全対策の実現												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	五所川原市												
計画の目標	処理場の計画的な改築更新を行うことにより、汚水処理能力の機能低下を未然に防止し、適切な汚水処理を行うとともにライフサイクルコストの縮減を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	918	A	918	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)
1	処理場における機械・電気設備の長寿命化計画及びストックマネジメント計画に基づく改築更新率を19%(H30)から81%(R4)にする。 処理場における機械・電気設備の長寿命化改築更新達成率 = 改築更新対策済みの設備数(中分類) / 改築更新対策が必要な設備数(中分類) × 100	19%	81%	81%
2	処理場の耐震診断に基づく耐震補強率を25%(H30)から50%(R4)にする。 処理場の耐震補強率 = 耐震補強済みの設備数(箇所) / 耐震補強が必要な施設数(箇所) × 100	25%	50%	50%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	五所川原市	直接	五所川原市	終末処理場	改築	五所川原市浄化センター A 1 - 1	ガスタンク設備改築更新	五所川原市						208		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-002	下水道	一般	五所川原市	直接	五所川原市	終末処理場	改築	五所川原市浄化センター A 1 - 2	汚水ポンプ設備改築更新	五所川原市						193		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-003	下水道	一般	五所川原市	直接	五所川原市	終末処理場	改築	五所川原市浄化センター A 1 - 3	水処理設備改築更新	五所川原市						249		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-004	下水道	一般	五所川原市	直接	五所川原市	終末処理場	-	五所川原市浄化センター A 1 - 5	汚泥処理棟(建築)耐震補強	五所川原市						24		-	
		種別2:増設																		
	A07-005	下水道	一般	五所川原市	直接	五所川原市	-	-	調査・設計等 A 1 - 9	ストックマネジメント計画等	五所川原市						244		策定済	
		備考1 種別1:管渠(汚水)、終末処理場、ポンプ場(汚水) 備考2 スtockマネジメント 備考3 耐震化計画																		
												小計						918		
												合計						918		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	R04
配分額 (a)	255	102	36	25	61
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	255	102	36	25	61
前年度からの繰越額 (d)	123	75	0	0	0
支払済額 (e)	303	177	36	25	61
翌年度繰越額 (f)	75	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

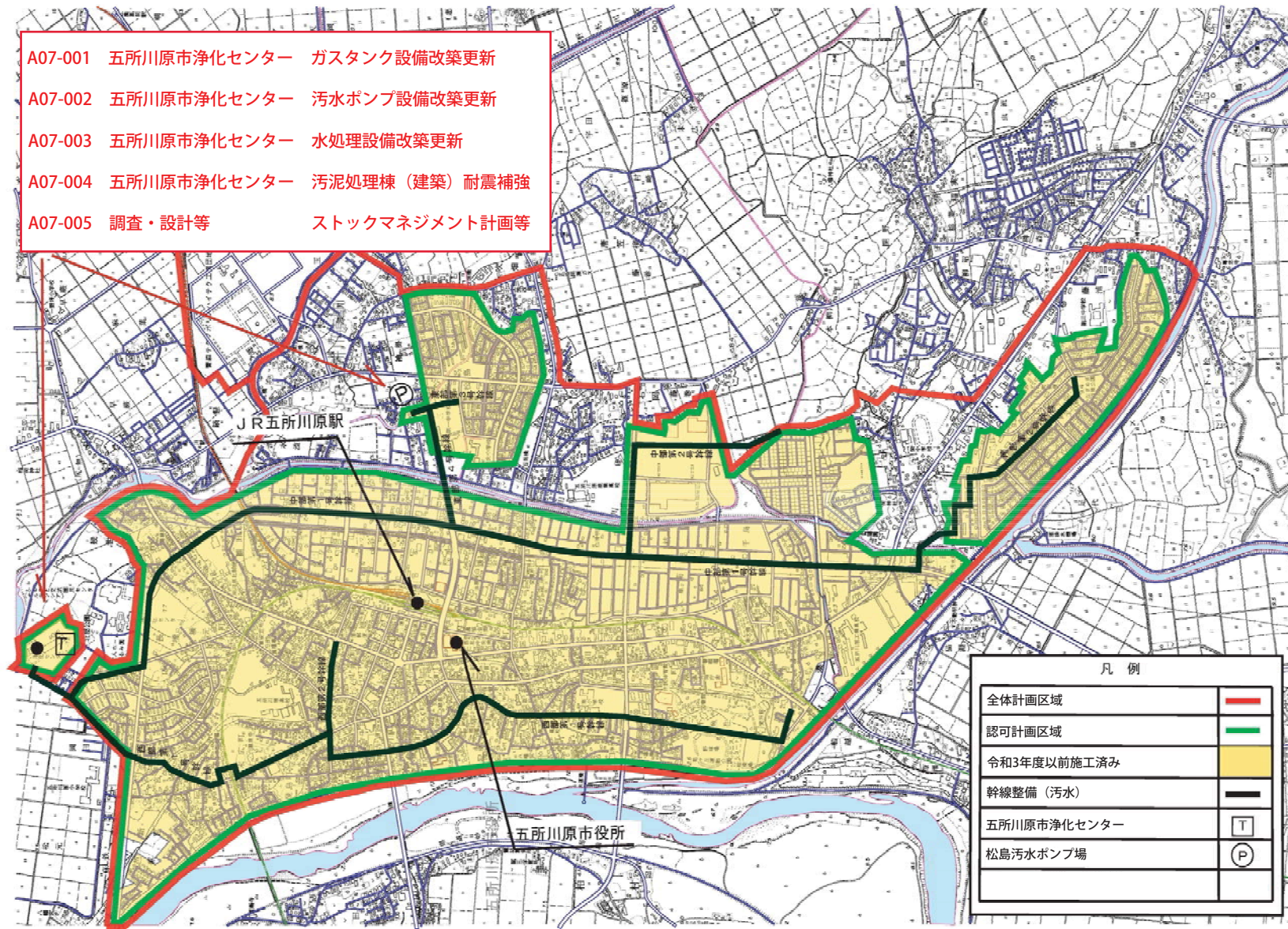
# 事前評価チェックシート

計画の名称：五所川原市の下水道における防災・安全対策の実現

事 前 評 価	チェック欄
<b>I．目標の妥当性</b> 上位計画等との整合性 ・下水道事業計画に基づく施設整備は既成しており、今後は効率的な管理・運営を図ることとしているものであり、かつ上位計画である岩木川 水域流域別下水道整備総合計画との整合性はとれている。	○
<b>I．目標の妥当性</b> 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性） ・効率的な管理・運営と地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした処理場におけ る機械・電気設備長寿命化計画及び耐震化計画の目標を立てている。	○
<b>II．計画の効果・効率性</b> 整備計画の目標と定量的指標の整合性 ・機械・電気設備長寿命化計画及び耐震化計画の目標達成に向けた定量的指標が明確であり、客観的に確認することが容易であ り、整合性が図られている。	○
<b>II．計画の効果・効率性</b> 定量的指標の明瞭性 ・定量的指標は処理場における機械・電気設備の長寿命化及び耐震化対策業況を的確に捉えており、効率的な管理・運営に適した指標である。	○
<b>II．計画の効果・効率性</b> 目標と事業内容の整合性等 ・事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	○
<b>II．計画の効果・効率性</b> 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 ・事業実施により、衛生面等居住環境の改善及び公共水質の水質保全が見込まれ、かつ地域全体の自然環境・ 生活環境の改善が期待できる。	○
<b>III．計画の実現可能性</b> 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性） ・下水道事業への理解度・期待度は高く、事業実施のための環境整備は図ら れている。	○
<b>III．計画の実現可能性</b> 地元の機運（住民・民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性） ・他事業である集落排水事業・合併浄化槽事業と連携し、市全体の汚水処理施設 整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。	○

計画の名称	五所川原市の下水道における防災・安全対策の実現		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和4年度（5年間）	交付対象	五所川原市

- A07-001 五所川原市浄化センター ガスタンク設備改築更新
- A07-002 五所川原市浄化センター 汚水ポンプ設備改築更新
- A07-003 五所川原市浄化センター 水処理設備改築更新
- A07-004 五所川原市浄化センター 汚泥処理棟（建築）耐震補強
- A07-005 調査・設計等 ストックマネジメント計画等



全体計画区域	<span style="color: red;">—</span>
認可計画区域	<span style="color: green;">—</span>
令和3年度以前施工済み	<span style="background-color: yellow;"> </span>
幹線整備（汚水）	<span style="color: black;">—</span>
五所川原市浄化センター	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">T</span>
松島汚水ポンプ場	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">P</span>